

公開シンポジウム「ファミリーバイオレンスへの対応策」の開催について

1. 主 催 法学委員会ファミリー・バイオレンス分科会
2. 後 援 女性科学研究者の環境改善に関する懇談会
3. 日 時 平成20年3月21日（金）14：00 ～16：30
4. 場 所 日本学術会議5階 5-A(1)(2)会議室
5. 次 第

開催趣旨

近年、殺人罪に占める親族間殺人の割合も増加の傾向を見せ、家庭内における暴力被害は依然として、深刻な状況にある。「配偶者等暴力防止法」「児童虐待防止法」等の成立により、法的対策も図られつつあるが、他の家族による暴力に悩む家族も多く、総合的対応策が図られる必要があると考え、我が分科会は検討を重ねてきたが、ここに、いくつかの提言を行い、対策を進めるための助としたい。

開会あいさつ：町野朔（上智大学教授、日本学術会議会員）

I 講 演（14：00 ～15：30）

- 1) 戒能民江（お茶の水大学教授、日本学術会議連携会員）
- 2) 奥山真紀子（国立成育医療センター・こころの診療部長、日本学術会議連携会員）
- 3) 岩井宜子（専修大学教授、日本学術会議連携会員）

II 討論など（15：40～16：30）

閉会あいさつ：原ひろ子（城西大学客員教授、日本学術会議連携会員）

※参加費無料、事前申し込みは必要ありません。

【お問い合わせ先】

〒101-8425 東京都千代田区神田神保町3-8

専修大学 岩井宜子研究室

電話：03-3265-6917

Fax：03-3265-6962

Eメール：yos-iwai@nifty.com